

<第3回葉山港利用者説明会結果概要>

<開催日時>

2019年10月19日(土) 10:00~11:15

<場所>

葉山港管理事務所3階多目的室B

<参加人数>

ディンギー5名、クルーザー24名、両方1名、計30名

<あいさつ>

- ・ 本日はお忙しい中、第3回葉山港利用者説明会にお集まりいただきましてありがとうございます。また、日頃から葉山港をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
- ・ 来年のオリンピック・パラリンピック競技大会まで1年を切りました。皆様ご存知のとおりオリンピックのセーリング競技の会場は江の島のヨットハーバーです。江の島湘南港で、セーリング競技を開催するためには、江の島のヨットハーバーをご利用いただいている皆様のヨット等を一時的に移動していただく必要がございます。江の島島内にそういったスペースがないものですから、どうしても江の島の島外に移動をお願いしているところです。
- ・ この葉山港につきましては、その受入先の1つとなっております。本日は湘南港のヨット等の受入れにあたって、具体的な内容につきまして、皆様にご説明をさせていただければ、と思っております。皆様には、湘南港のヨット等の受入れ期間中、様々なご不便をおかけすることになるかと思いますが、どうかご理解を賜りたく存じます。それでは、本日はどうぞよろしくお願いいたします。

<資料説明>

(1ページ)

- ・ こちらは目次です。この順でご説明いたします。

(2ページ)

- ・ まずは、東京2020大会についてご説明いたします。セーリング競技は7月26日から8月5日の期間で湘南港にて行われます。

(3ページ)

- ・ 湘南港におけるセーリング競技会場はご覧のとおりですが、今後変更の可能性があると公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会より伺っております。

(4ページ)

- ・ こちらは、今年のテストイベントで使用したレース海面です。東京2020大会のレース海面は組織委員会より今年のレース等を踏まえて調整し、最終的にレース海面が決まりましたら、お知らせすると伺っております。
- ・ また、競技海面への立ち入りについて、県といたしましては、今年の大大会と同様に線で囲われている海面にセキュリティが設置されることを想定しておりますが、具体的な内容としては、組織委員会が検討しているところです。なお、競技海域の使用につきましては、今年は予選では全海面を同時に使用し、メダルレースでは、江の島に近い1、2海面を使用してレースを開催しております。

(5ページ)

- ・ 2020年3月から組織委員会が湘南港のディンギーヤード等に仮施設を整備します。その後、オリンピックの運営準備を行うと伺っております。そのため、湘南港のディンギーヤードの利用者の皆様には、1月16日から2月末までの間に各移動先への移動をお願いしております。

(6ページ)

- ・ ここからは湘南港から艇を受け入れるにあたっての期間、艇数、配置等についてご説明いた

します。オリンピックの開催にあたり組織委員会と調整をした結果、湘南港に置いてある全艇をご移動いただくことになりました。葉山港では、受入れ先の1つとして湘南港に陸置きしているディンギー、レスキュー艇のうち、120艇程度を受け入れていただくことになりました。

- ・ なお、クルーザーの葉山港への移動はございません。
- ・ 葉山港で受け入れていただく期間につきましては、最大で2020年1月16日から10月15日までとなります。2020年1月16日から2月29日までの間に順次、湘南港から葉山港へ艇を受け入れていただきます。また、9月1日から10月15日の間に順次、湘南港へ艇が戻る予定です。
- ・ 艇の移動は県が取りまとめて移動を行う場合と、湘南港利用者ご自身で行う場合の2通りがございます。県が取りまとめて移動を行う場合は、葉山港管理事務所と調整のうえ、計画的に搬入いたします。また、湘南港利用者ご自身で艇の移動を行う方には、移動日等を事前に葉山港管理事務所へ連絡をしてもらい、管理事務所から搬入場所等を指示する等、葉山港利用者の皆様のご迷惑とならないように最大限調整いたします。
- ・ また、組織委員会が仮施設を整備するため、湘南港が使用できない3月から5月中旬頃までの間、日本代表の30艇程度を受け入れる予定ですが、海外遠征等もあるため、30艇が葉山港で常時活動するとは限らないと伺っております。日本代表の強化のため、ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。なお、葉山港では、海外チームの事前練習の受入れは行わない予定です。

(7ページ)

- ・ 湘南港から受け入れていただく艇はビジターバースで60艇程度、Jバースで15艇程度、新設バースで45艇程度となっており、レスキュー艇等は区画が大きいJバースに配置する予定です。

(8ページ)

- ・ ここからは艇受入れに係る対応についてご説明いたします。葉山港で艇を受け入れることにより、窓口や出入艇時の混雑等でご不便をおかけすることがないように、管理人員を増員することで窓口の混雑緩和や出入艇時の交通整理を行う等の対応をいたします。

(9ページ)

- ・ まずは、ビジターバースの利用についてです。湘南港から艇を受け入れ、クルーザー、ディンギーのビジターバースについては利用可能艇数が減ることから、ビジターバースの利用は原則できませんが、ハーバー内の混雑状況や時期等によっては利用可能な場合がございますので、事前に管理事務所にご相談いただきますようお願いいたします。安全確保のために、カートトップ、カートレーラー等、車両を使用した艇の搬出入はできなくなりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。なお、葉山港利用者の皆様がレース等で一時搬出する際に、ハーバー内に車両を乗り入れることはできますので、日程等を管理事務所と調整していただきますようお願いいたします。
- ・ また、レースの開催については、艇の受入れ期間中、原則としてビジターバースを利用した開催はできませんが、大会の規模やハーバー内の混雑状況、開催時期等によっては開催可能な場合がございますので、こちらも事前に管理事務所にご相談いただきますようお願いいたします。

(10ページ)

- ・ 湘南港からディンギーを120艇程度受け入れるにあたり、船具ロッカーの空き数が足りないことから葉山港管理事務所2階の会議室Bを使用して仮設荷物置き場として、湘南港利用者を対象に更衣ロッカーを設置する予定です。そのため、設置、撤去を含めた2020年1月中旬から10月下旬の期間は会議室としての利用ができなくなります。皆様には湘南港からの艇受入れにあたり、ご不便おかけしますが、何卒ご協力の程、よろしくお願いいたします。

(11ページ)

- ・ セーリング活動が多くなる4月中旬から9月下旬までの間は、仮設トイレを1基設置いたします。設置場所は図面のとおりです。仮設トイレにつきましては、ウェットスーツをトイレ内部で脱ぎ着できるよう、ボックス型のトイレとする予定です。こちらにつきましては、どなたでもご利用いただけます。

- ・ 今回設置する仮設荷物置き場、トイレにつきましては、湘南港から艇を受け入れるにあたり整備するものですので、9月から10月中には撤去する予定です。また、管理事務所の給水能力の向上を図るため、貯水タンクの増設工事を2020年3月末までに実施する予定です。
(12 ページ)
- ・ 神奈川県ではセーリング普及のための活動を記載のとおり行っております。ご参考までに時間があるときにご覧ください。
(13 ページ)
- ・ セーリング競技実施のためには、葉山港利用者の皆様のご協力が欠かせません。どうぞ、ご協力の程、よろしくお願いいたします。本日はお忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。

<質疑応答>

オリンピック競技大会について

- (問) オリンピック期間中に立ち入りできない海面の緯度経度をご教示いただけないか。また、名島沖と競技海域の間が狭く、このままでは活動ができないので、県から組織委員会に競技海域の一部通過することを認めるよう申し入れをしていただけないか。
- (問) 当日に使用していないレース海面は教えてもらえるのか。また、オリンピック期間中も、利用者が使えるレース海面を確保していただけないか。
- (答) 組織委員会よりオリンピックで使用する海面は、今年開催したレース等をもとに国際セーリング連盟と協議をして決まると聞いております。また、セキュリティにつきましても具体的な内容はまだ決まっていないと聞いております。
具体的な内容が決まりましたら、改めてお知らせいたします。
- (答) 海域の通過及び当日使用していないレース海面のお知らせや皆様が利用できる海面確保につきましては、組織委員会に申し入れを行い、どのような対応ができるか相談して参ります。

防犯カメラについて

- (問) 現在、葉山港には防犯カメラがいくつ設置されているのか。
- (問) 外来艇が多くなると盗難が多くなると聞いたことがあるため、防犯カメラの増設をお願いしたい。
- (答) 防犯カメラは、管理事務所2階に1基設置されています。また、荒天時等に波の状態を確認するための港湾監視カメラを昨年設置しており、インターネット上で皆様も見ることができます。
- (答) 防犯カメラの増設につきましては、現在、具体的な計画はありませんが、本日のご意見を参考にさせていただきます。

旧港のスロープの使用について

- (問) 湘南港から120艇を受け入れた際に、新港のスロープが混み合うため、旧港のスロープを応急処置することで、使用できるようにならないか。
- (答) 申し訳ありませんが、旧港のスロープは浮棧橋の工事を行った際に、スロープの一部を取り壊しており、ご使用いただけません。

湘南港から移動してくる艇について

- (問) 葉山港へ移動してくる120艇はどのように決めたのかご教示いただけないか。
- (問) 120艇の中で活動する艇はどのくらいあるのか、感触をお伺いしたい。
- (問) 120艇の中に学生は含まれているか。

- (答) 葉山港で受け入れていただく 120 艇は、利用者の皆様に移動先の希望を伺ったうえで、公開の場で抽選を行い、決定しました。
- (答) 葉山港で受け入れていただく艇のオーナーは大半の方が社会人ですので、ハイシーズンの土日を中心に活動しています。湘南港の活動状況からも 120 艇が一斉に活動することはないと考えており、全艇が毎週のように出艇することもないと考えています。
- (答) 120 艇の中に学生はほとんど含まれていません。

艇受入れ期間中の運用について

- (問) 120 艇が増えた時の運用は、県としてどのように考えているのか。
- (問) 海が荒れて一斉に艇が葉山港に戻ってきた際の運用はどのようにするつもりか。その際に、入港できず、沈してしまった場合などはソフト面で対応できないと思うが、県としてどのように考えているのか。
- (問) 葉山港は湘南港と比べてスロープが狭いため、湘南港利用者には、曜日によって出艇可能艇数の制限をし、事前に出艇の予約してもらう等の制限をかけることはできないのか。
- (問) 湘南港利用者に対して葉山港で活動することについてどのような説明をしているのか。
- (答) 現状より、スロープが混雑することが想定されるため、管理人員を増員し、出入艇時の交通誘導や出入艇の手伝いをする等の対応を行い、葉山港管理事務所に運用の中で対応していただきたいと考えております。
- (答) 出艇可能艇数の制限や、事前に出艇予約をしてもらう等は考えていませんが、湘南港においてもレース等でスロープが混み合う際は、出艇を見合わせる等、譲り合って出艇しています。
- 葉山港で活動される方には、スロープが混んでいる状況では、お互い譲り合って出入艇していただくように改めてご案内いたします。
- (答) 湘南港利用者の皆様には、葉山港の利用案内を既にお渡しし、葉山港のルールに従って活動をするよう説明しております。
- また、葉山港に移動することが決まった 120 艇の方には、今後、通知等でもう少し細かいローカルルール等についてご案内することを考えています。

レースの開催について

- (問) 湘南港から艇を受け入れている期間は、大会が一切開催できないのか。また、ビジターバースを全て湘南港からの艇で使用するため、フィッティングのスペース等が取れないと思う。管理事務所も対応できないため、大会の開催はできないと思うがいかがか。
- (問) 湘南港から移動して来る艇の配置計画は誰が考えるのか。
- (問) 学生に対し、インカレ等の大会ができない旨を情報共有してもらえないか。
- (答) ビジターバースは、90 バースあるうちの 60 バース程度を使用する予定のため、大会の規模によっては開催ができると考えていますが、ハーバー内の混雑状況や時期等によるため、大会の開催を計画される場合には、事前に管理事務所にご相談ください。
- (答) 配置計画は、県で決定します。なお、通常のディンギーよりも大きいレスキュー艇を大型バースである J バースに配置する予定です。
- (答) 原則としてビジターバースを利用したレースの開催ができないことについては、学連等の統括団体に説明していきます。

仮設トイレについて

- (問) 仮設トイレの設置というのはどこから出た意見なのか。
- (問) 学生の大会でも仮設トイレは不要である。給水能力の増強を行うのであれば、仮設トイレの設置は不要ではないか。
- (答) 仮設トイレの設置は、以前の説明会でトイレが必要なのではないか、というご意見があ

り、設置を検討したものです。

(答) 本日、トイレの設置は不要というご意見もいただいたため、再度、必要性について検討していきます。

施設について

(問) 今年の台風により、新港のスロープの3分の1ほどが損傷しているが、修理の予定はあるのか。また、ロッカールームが雨漏りしているので、修理をお願いできないか。

(問) 新設バースは艇の移動終了後にどのような運用とするのか。

(答) スロープの補修及びロッカールームの雨漏りは、状況を確認したうえで速やかに対応します。

(答) 新設バースにつきましては、湘南港から艇を受け入れた際の運用状況等から今後の運用方法について検討します。

その他

(問) 今回出た課題に対する回答をする場として再度説明会を開くのか。

(答) どのような形になるか検討しますが、皆様からの意見に対して回答させていただきます。

<終わりに>

- ・ 長時間にわたり、様々なご提案、ご意見をいただき、本当にありがとうございます。江の島の既存艇を葉山港で受け入れていただくということでご説明させていただきました。皆様から様々なご心配や課題もあるということなどから、ご提案、ご意見をいただきました。本日いただきましたご提案、ご意見に関しまして、私どもで整理させていただき、どういう形になるか検討させていただきますが、皆様にお伝えさせていただきます。いずれにいたしましても、先ほどのお話の中にもございましたが、もう時間があまりないということでございますので、持ち帰り、急ぎ、対応を検討させていただきます。
- ・ また、皆様からこういう説明会に限らず、お気づきの点がありましたら、最後のページに連絡先もございますので、ご連絡いただければと思っております。どうかよろしく願いいたします。